

地域社会に貢献する

財務局は、地域社会と財務省・金融庁との架け橋です。

財務局の使命

わたしたち財務局は、地域に根差し、財政や国有財産、金融等に関する施策を実施します。その際、地域と連携しつつ、組織としての総合力を発揮して、地域貢献に取り組みます。

さらに、財務省と金融庁の施策を広報するとともに、地域の声や経済の実態を本省庁に伝達し、効果的な施策の形成に寄与します。

こうした取組を通じて、地域経済、ひいては我が国経済の健全な発展に貢献し、安心して豊かな社会の実現を目指します。

財務局の使命と目指す職員像

地域経済、我が国経済の健全な発展に貢献し、安心して豊かな社会の実現を目指す



この図では、「財務省の組織理念」をもとにして、「財務局の使命や目指す職員像」の実現に向けて取り組んでいく姿を表現しています。

※災害等発生時には、地方公共団体に対する貸与可能な国有財産の情報提供や金融機関に対する預金引出し特例措置の要請等を行うとともに、台風及び地震等により被災した道路・河川等の災害復旧事業費を決定するために災害査定を行うほか、災害復旧のために地方公共団体に財政融資資金を供給するなど、被災地域の安定・回復のために尽力します。

金融庁と財務局の関係

地方における民間金融機関等の検査・監督事務等については、金融庁、証券取引等監視委員会及び公認会計士・監査審査会から委任を受けて、その指揮監督の下に財務省の地方支分部局である財務局において行うこととされています。

デザインの説明



財務局シンボルマークの2つの球体は、地域と国を表現しており、財務局を中心とした円は、効果的な施策を表現しています。地域と国を表現している2つの球体を財務局を中心とした円で繋ぐことによって、国の施策を地域に広報するとともに、地域の意見・要望や地域経済の実態を国的に的確かつ迅速に伝達することによって、効果的な施策の形成に寄与するという財務局の使命をイメージしています。

表紙コンセプト

国と地域を「つなぐ」財務局の使命を、人と人の縁を「つなぐ」水引のイメージに重ねたデザインで表現しています。水引を模した11本のラインは、全国にある財務局・財務支局(10か所)と沖縄総合事務局財務部をイメージしています。



※財務省の組織理念については、財務省ホームページに掲載しています。
https://www.mof.go.jp/about_mof/introduction/mission/index.html

財務専門官とは

財務局は、財務省の総合出先機関として、また、金融庁からの事務委任を受け、財政や金融に関する施策を実施しています。

財務専門官は、財務局において、財政、金融等のプロフェッショナルとして、以下のような業務を行います。



目指す職員像



財務省・金融庁と地域のつなぎ役となり、国・地方の双方に貢献する高い志を持って職務に取り組みます。その際、現場に足を運んで地域の実情及びニーズを的確に把握し、地域への貢献を通じて、国民の信頼に応えます。

社会経済情勢の変化に的確に対応できるよう、財政、国有財産、金融、経済等の職務に必要な専門知識と幅広い見識を深め、学び続ける姿勢を大切にします。

CONTENTS

財務局の使命	2
財務専門官とは・目指す職員像・目次	3
業務内容	
財政の業務	4
融資部門	8
管財部門	10
金融の業務	12
検査部門・監督部門	12
証券部門	14
総合的な業務	16
経済調査部門	16
広報部門	18
災害対応	20
地域連携・地域貢献	22
先輩からのメッセージ	24
メッセージ	26
若手職員からのメッセージ	26
1年目職員の1日	28
研修制度	30
両立支援制度	32
採用情報	34
組織	36